

ヒラメキやアイデアがたくさん

対象児：年長 ふじ組

作成日：2022/2/22

作成者：山川大地

☆保育のねらい：クラスでの活動や遊びに見通しを持ち、友達と協力・工夫し、共通の課題に向かって役割や責任を果たそうとする。



☆振り返り

卒園までもう少し。「これしたい」「これがいい」と保育者に伝えることに一生懸命な姿や話すのを恥ずかしそうにしていた子ども達。当番活動や夕涼み会などのグループ活動や作品展へ向けたクラス、学年、異年齢での活動（話し合い）の場をたくさん経験し、今では、やってみたくことを保育者に伝えるだけでなく、「こんな風にしよう」「これはどうかな？」と友達と思いを共有し合いながら遊びや活動が子ども達から展開されています。その中で、「これしたい人？」とリーダーとなり話をまとめる子や「こののは？」とアイデアを出す子など、自分でできることを見つけて子ども達同士で役割を見出しながら問題解決にも励んでいます。それが自然とできる程、今までの経験が生きていることも嬉しいですが、「それはダメ」と友達の思いを否定した言葉が出ないことがすごく素敵で、友達を認めてあげられるキラキラした優しい心の成長も嬉しく感じる3学期となりました。

（健康な心と体、自立心、協同性、道徳性の芽生え、生命尊重、言葉による伝え合い、豊かな感性と表現）